

教師力を身につけよう！

2014年度 第3回講座テーマ

7/9(水)
13:00~

**「子どもの何を褒め
何を叱らなければならないのか」**

～ 子どもたちは
優しくて厳しい先生を求めている ～

岡山市立西小学校 高原 建裕 先生より

岡山市立西小学校の高原建裕先生に、ご自身が小学生の頃叱られたことが原因となって粗野に振る舞い友達を困らせたことや、褒められて変容した体験など多くの例を挙げてお話していただきました。それらの光景はありありと目に浮かび、叱られた場面、褒められた場面は、心に深く刻まれていて、何度となくその情景が脳裡に甦ってくるということがわかりました。褒めることは子どもとの信頼関係を築く鍵となり、叱ることはそれまでの信頼関係が成功の鍵となること、そして、そこから何が始まるかを子ども自身が実感できるような指導でなければならないということがわかりました。

